

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所ぴっころ円山			
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 2日 ～ 令和8年 3月 13日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13家庭	(回答者数)	12家庭
○従業者評価実施期間	令和8年 3月 2日 ～ 令和8年 3月 13日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの行動や表情を「意思の表れ」として捉え、ことばだけに頼らず本人の意向を支援に反映できること。	遊びや活動中の選択、拒否、繰り返し求める行動等も含めて本人の意思を読み取り、参加方法や援助量を調整している。	本人が選ぶ・断る・助けを求める経験を意識的に設け、意思表出の方法が増えるよう支援場面を組み立てる。
2	遊びの中で見られた力を、身支度や集団参加など日常生活の場面へつなげて考えられること。	活動を単独の課題として終わらせず、待つ・伝える・見通しを持つ等、生活に必要な力とのつながりを意識している。	遊びでできたことが家庭や園でも使いやすくなるよう、成功しやすい条件や声かけを整理して共有する。
3	複数の職種・職員の視点から子どもの姿を捉え、一つの見方に固定しない支援を考えられること。	同じ行動でも背景や得意・苦手の捉え方が異なることを踏まえ、職員間で見立てを共有しながら支援方法を検討している。	専門的な視点を日常の遊びや集団活動に落とし込み、誰が関わっても支援のねらいが共有できる形に整理する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所で見られる姿と家庭・園での姿が異なる場合、その違いを十分に支援へ反映しきれないことがある。	場所や相手、集団の大きさ等によって子どもの反応が変わるため、事業所内の様子だけでは生活全体を捉えにくい場合がある。	家庭や園での具体的な場面を確認し、できる条件・難しくなる条件を整理して支援方法の共通理解につなげる。
2	活動のねらいが職員には共有されていても、保護者には活動内容だけが伝わり、支援目的が見えにくくなる場合がある。	日々の活動報告では出来事の共有が中心になり、個別支援計画とのつながりまで説明しきれないことがある。	活動で何を体験してほしかったのか、どのような成長につながったのかを短く具体的に伝える工夫を行う。
3	子どもの成長に伴い、本人が支援内容や活動へ参加して決める機会をさらに増やす必要がある。	安全や時間を優先すると、大人が選択肢や進め方を決める場面が多くなりやすい。	年齢や発達段階に応じ、本人が選択・提案・振り返りに参加できる場面を増やす。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型事業所びっころ円山

公表日 令和8年 3月 23日

利用児童数 13家庭

回収数 12家庭

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			1		
適切な 支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12				本人の様子をよく見てもらえていると感じます。	今後も日々の反応を丁寧に捉え、支援のねらいと実際の関わりがつながるよう検討します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9			3	支援プログラムについて、どこを見れば分かるのか迷うことがあります。	掲載場所や内容が分かりやすく伝わるよう、周知方法を見直します。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12				面談で子どもの特性や家庭での様子を丁寧に聞いていただき、保護者の意向も踏まえて計画を作成してもらっています。	保護者の意向と子どもの姿の両面を確認し、個別支援計画と実際の支援内容がつながるよう継続して見直します。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11			1	個別支援計画について、子どもに合った親のニーズに合った内容で設定され、その計画に沿った支援が行われていると思います。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	1			個別支援計画について、子どもに合った親のニーズに合った内容で設定され、その計画に沿った支援が行われていると思います。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12				いろいろな経験ができ、利用日を楽しみにしています。	活動の種類だけでなく、本人にとってどのような経験になるかを意識して内容を検討します。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	1	5		
保護 者へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1		3	家庭でも参考にしてできる関わり方を知れる機会があると嬉しいです。	家庭で活用しやすい情報の伝え方について、ニーズを確認しながら検討します。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	11			1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11			1	日々の様子を伝えるため安心しています。必要な時に相談できることも助かっています。	送迎時・電話・面談等を活用し、家庭と事業所で見られる子どもの姿を共有しながら支援に反映します。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11			1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	5	1	1	5	保護者同士の交流については、どのような機会があるのか分かりません。	保護者や家族への支援について、必要とされる内容や参加しやすい方法を確認していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12				ノート等で支援中の様子が分かりやすく、家庭での関わり方の参考にもなっています。	支援場面で見られた変化や有効だった関わりを、家庭でも活用しやすい形で共有できるよう努めます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11			1	ホームページで活動の様子を見ることを楽しみにしています。	活動の様子に加え、研修・訓練・自己評価等についても必要な情報が届くよう発信内容を見直します。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1			毎回の活動の様子をHPで見るのが楽しみです。	
非常 時 等 の 対 応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11			1	マニュアルや訓練について、実施している内容がもう少し分かると安心です。	安全に関する取組や訓練について、契約時だけでなく日常的にも確認できる周知方法を検討します。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	1		3	緊急時の対応について、普段は確認する機会が少ないため詳しく知れると安心です。	安全に関する取組が確認しやすくなるよう、情報提供の方法を検討します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1		5	避難訓練の実施状況は詳しく分からないため「わからない」としました。	訓練等の取組について、保護者にも伝わる方法を検討します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9			3		
満足 度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			3		
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11	1			本人が安心して通えており、利用日を楽しみにしています。	子どもが安心して自分らしく参加できる関係づくりを大切に、本人の様子に応じた支援を継続します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				本人が安心して通えており、成長も感じています。	本人の安心感と成長の両方を大切に、支援内容を継続的に振り返ります。

